

緑化だより

No.50 平成22年5月号



キリ 平成21年5月7日撮影

【お知らせ】 5月は、緑化センターの休園日はありません。

- きのこユーモラスネーミング
- 庭木の手入れ
- 花だより

- 研修・イベントの報告
- 研修・イベント紹介
- お知らせ・ご案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c



きのこユーモラスネーミング

外国編(2)『Beefsteak fungus ビーフステーキきのこ』

きのこの名前は、世界共通の学名と各国で異なった名前(日本では和名と言われる)と2通りあります。その他日本では方言名もありますが、先月から外国(欧米)で使われているユーモラスな英名をとりあげています。

“ビーフステーキきのこ”と呼ばれているのは日本では「カンゾウタケ」のことです。このきのこを見て日本人は“肝臓”をイメージし、欧米人は“ビーフステーキ”をイメージし、と発想の違いが面白いです。欧米では Poor Man's Beefsteak(貧乏人のビーフステーキ)とも呼ばれています。少し酸味はありますが、バターで炒めてステーキのように食べることができるのです。フランスでは生のまま薄く切り「牛の舌」と呼んでサラダの具などに利用されているようです。



カンゾウタケ

5~6月にシイ類の樹幹によく発生し、心材の褐色腐朽(主にセルロースの分解)をおこします。きのこを切ると赤い汁液がにじみでて、ほんとうに肉のようです。

庭木の手入れ

『5月の管理』

○ 施肥

花が終わったものには、お礼肥をやりましょう。

特に、ウメ、サクラ、モモなど花の咲く木は、来年の花付が良くなります。肥料は、即効性の化成肥料か液肥を薄めて数回にわけて、水遣り代わりに施します。

○ 剪定

キシマツツジ、ヒラドツツジなど花が終わったら早めに剪定しましょう。

5月下旬には、マツのみどり摘み、カシ類やカナメモチなど常緑樹の生垣などの枝抜きや切り込みをします。

○ 病虫害駆除

庭木に害虫や病気が発生する時期です。

主にアブラムシ、ケムシ、ハダニなどが活動し始めます。ウドンコ病や褐斑病なども出始めます。配合忌避に注意し、殺虫・殺菌剤を一緒に散布します。チャドクガの発生もこのころです。ツバキやサザンカの葉裏に注意して卵や幼虫がいれば触れないようにして葉ごと切り取り焼却しましょう。

マツは、マツノマダラカミキリが飛来する時期です。予防は、スミチオン乳剤の1000倍液を一週間から10日おきに散布します。

モミジには、テッポウムシが入る時期です。幹を調べ木くずが出ていたら、虫が入っている証拠です。木くずが出てい穴の中に濃い殺虫剤を注入して防除します。

※ 庭木やきのこの相談を受け付けています。電話やメール、手紙などでご連絡ください。

※ 連載していました「植物と歴史」は、都合により終了しました。本年度5月からは、「庭木の手入れ」を連載します。

花だより

5月に園内で楽しめる花の紹介

広島県緑化センターでは、5月に入るとハンカチノキ、ナンジャモンジャ(ヒツバタゴ)が白い花を見せます。

カルミヤは多目的広場を飾ります。ニセアカシアの花も仲間入りをします。ウラジロノキは、レストハウス横で見られますし、ジャケツイバラの黄色い花が東山作業道や集いの広場で鑑賞できます。多目的広場下のキリも紫の花を楽しませてくれます。紫ではノダフジやヤマフジが満開になります。湿気を好むタニウツギやウツギ、コガクウツギやガクウツギ、バイカウツギやサラサウツギなど一斉に開きます。ウツギとつく仲間はユキノシタ科とスイカズラ科がありますので比較するのも楽しみです。トチノキやナナカマド、ガマズミやミズキ、サワグルミやエゴノキなども順次開花します。また、ウワミズザクラやコバンノキ、カンボクなどが咲くのも5月です。まだまだ沢山の花が咲く緑化センターですが、案外見落とされている花では、ハナイカダ(写真)があります。また、背の低い草本では、葉がハート型や三角に近い形で葉の表面には、雲上の白っぽい斑紋が出るサンヨウアオイがあります。カンアオイ属の多年草で春の女神といわれるギフ蝶の食餌植物としても知られています。

希少植物のオキナグサやエヒメアヤメ(タレユエソウ)も事務所横で鑑賞できます。

花好きにとっては、贅沢な季節到来と言えるかもしれません。



ハンカチノキの花



バイカウツギの花



ハナイカダの花

研修会・イベント報告

『4月の研修会とイベントは下記を行いました』

- 4/3 日(土) 「早春の花を見て歩こう」
講師 清藤 徹先生 (植物研究家)
- 4/8 日(木) 「春の写真教室」
講師 宗岡泰昭先生 (二科会会友)
- 4/9 日(日) 「4月の自然探勝」
講師 石橋 昇先生 (広島大学名誉教授)
- 4/11 日(日) 「さくら祭り」イベント
- 4/18 日(日) 「愉快的な植物雑学と八重桜めぐり」
講師 長井 稔先生 (樹木医)
- 4/22 日(木) 「山菜を学んで食べよう」
講師 井川宏子先生 (ひろしま可憐花の会)

研修会・イベント紹介

4月29日(木)『緑の集い』10:00～15:00 **メイン会場:多目的広場**
緑の恵みに触れるイベントが沢山用意されています。「カブトムシの幼虫探し」や「丸太きり」、「親子木工教室」や「ピカピカどろ団子」、製材の端材無料配布などご家族でお楽しみください。



21年 緑の集い(多目的広場)

5月8日(土)『獣害対策について』10:00～12:00 **学習室集合**
農家などで増加し続けているイノシシ、シカ、サルなど獣害についての考え方や予防方法などを研修します。各大学の最新情報も多くお聞きいただきます。
講師:センター職員 山崎 亙

5月14日(金)『5月の自然探勝』10:00～12:00 **事務所前集合**
園内の散策路を歩きながら、植物観察を行います。5月に咲く花を観察してみませんか。
講師:広島大学名誉教授 石橋 昇 先生



「5月の自然探勝」状況

5月20日(木)『晩春の写真教室』10:00～12:00 **学習室集合**
デジタル一眼レフカメラの扱いと応用を学んで気軽に写真を残してみませんか。
講師:写真家 大藤 哲己 先生



「写真教室研修」状況

5月22日(土)『早朝探鳥会』5:00～8:00 **管理事務所前集合**
園内にある幾つかの営巣地、鳥の巣立ちが見られるかも知れません。
講師:日鳥連会員 吉見 良一 先生

5月23日(日)『晩春のきのこを観察しよう』10:00～12:00
園内を散策しながら、季節のきのこ観察を行います。 **第3駐車場集合**
講師:きのこアドバイザー 川上 嘉章 先生

5月25日(火)『晩春の自然探勝』10:00～12:00 **管理事務所前集合**
園内の散策路を歩きながら、晩春の植物観察を行います。
(関先生のご都合により講師が変更となりました。)
講師:環境省希少野性動植物推進委員 吉野由紀夫 先生



「きのこ教室」状況

5月27日(木)『庭木の病害虫について学ぼう』10:00～12:00
学習室集合
庭木の病害虫について知りたいことは、ありませんか。質問も受け付けます。
講師:樹木医 岡田 剛 先生

♪☆お知らせとご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

○**趣味の手作り作品展** 5月7日(金)まで

レストハウス展示場において、ハワイアンキルト袋帯を利用したタペストリーなど古布によるオリジナル手作り作品を展示しておりますので、是非ご覧下さい。

○**野鳥写真展** 4月25日(日)～5月30日(日)まで

レストハウス展示場において、野鳥愛好家による迫力ある野鳥写真を展示します。

◎ 新施設整備のお知らせ

レストハウスのトイレに身障者用トイレとベビー用おむつ換えシートが新設置されましたのでお知らせします。